

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入(マーク)すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問 }

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的に関する電波法の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「この法律は、電波の公平かつ□な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。」

1. 経済的
2. 積極的
3. 能率的
4. 合理的

〔2〕 次の記述は、船舶に施設する無線設備に関する無線設備規則の規定である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「船舶の航海船橋に通常設置する無線設備には、その^{きょう}体の見やすい箇所に、当該設備の発する磁界が□に障害を与えない最小の距離を明示しなければならない。」

1. 自動操舵装置の機能
2. 他の電氣的設備の機能
3. 自動レーダープロットング機能
4. 磁気羅針儀の機能

〔3〕 第二級海上特殊無線技士の資格を有する者が、1,606.5キロヘルツから4,000キロヘルツまでの周波数の電波を使用する船舶局の無線電話で国内通信のための通信操作を行うことができるのは、空中線電力何ワットまでか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 5ワット
2. 10ワット
3. 30ワット
4. 50ワット

〔4〕 次に掲げる者のうち、無線従事者の免許が与えられないことがある者はどれか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
2. 電波法の規定に違反し、3箇月以内の期間を定めて無線通信の業務に従事することを停止され、その停止の期間の満了の日から2年を経過しない者
3. 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
4. 日本の国籍を有しない者

〔5〕 船舶局が安全通信を行ったとき、電波法の規定により免許人がとらなければならない措置は、次のどれか。

1. 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
2. 速やかに所属海岸局長に通知する。
3. 遅滞なく国土交通大臣に報告する。
4. 総務大臣に届け出るとともに無線検査簿に記載する。

〔6〕 免許人又は登録人は、無線局の検査の結果について総合通信局長(沖縄総合通信事務所長を含む。以下同じ。)から指示を受け相当な措置をしたときは、どうしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. その指示及び措置の内容を無線業務日誌に記載するとともに総合通信局長に報告する。
2. その措置の内容を免許状の余白に記載する。
3. その旨を検査職員に連絡し、再度検査を受ける。
4. その措置の内容を無線検査簿又は無線局検査結果通知書の記載欄に記載するとともに総合通信局長に報告する。

第二級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔 7 〕 無線通信の原則として無線局運用規則に規定されているのは、次のどれか。

1. 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、直ちに訂正しなければならない。
2. 無線通信は、有線通信を利用することができるに限り行うものとする。
3. 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。
4. 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。

〔 8 〕 無線局に備え付けておかなければならない時計は、その時刻をどのように照合しておかなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 毎月 1 回以上協定世界時に照合する。
2. 毎週 1 回以上中央標準時に照合する。
3. 毎日 1 回以上中央標準時又は協定世界時に照合する。
4. 運用開始前に中央標準時又は協定世界時に照合する。

〔 9 〕 無線局が相手局を呼び出そうとするときは、遭難通信等を行う場合を除き、一定の周波数によって聴守し、他の通信に混信を与えないことを確かめなければならないが、この場合において聴守しなければならない周波数は、次のどれか。

1. 他の既に行われている通信に使用されている周波数であって、最も感度のよいもの
2. 自局に指定されているすべての周波数
3. 自局の付近にある無線局において使用する電波の周波数
4. 自局の発射しようとする電波の周波数その他必要と認める周波数

〔 10 〕 次の記述は、通報の送信に関する無線局運用規則の規定である。□□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線電話通信における通報の送信は、□□ 行わなければならない。」

1. 内容を確認し、一字ずつ区切って発音して
2. 語辞を区切り、かつ、明りように発音して
3. 明りように、かつ、速やかに発音して
4. 単語を一語ごとに繰り返して

〔 11 〕 156.8 MHz の周波数の電波が使用できるのは、次のどれか。

1. 漁業通信を行う場合
2. 緊急通信（医事通報に係るものにあつては、緊急呼出しに限る。）を行う場合
3. 港務に関する通信を行う場合
4. 電波の規正に関する通信を行う場合

〔 12 〕 無線電話通信において、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出名称が不確実であるときは、無線局運用規則の規定により応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに、次のどの語を使用して直ちに応答しなければならないか。

1. 反復願います
2. 貴局名は何ですか
3. 誰かこちらを呼びましたか
4. 再びこちらを呼んでください